

平成 29 年度 学校評価報告書（目標設定）

	視点	4 年間の目標 (平成 29 年度策定)	1 年間の目標	取 組 の 内 容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	<p>①生徒自らが課題を発見、探求して課題を解決する意欲と力を高められるよう教育課程の再編に取り組む。</p> <p>②生徒の主体的な学びを引き出し、生徒一人ひとりに応じた教科指導体制と学習評価体制を確立し、不断の授業改善に取り組む。</p>	<p>①生徒の課題解決力や学ぶ意欲を育むため、総合的学習の時間の再編を含めたカリキュラム・マネジメントを押し進める。</p> <p>②インクルーシブ教育推進実践校として、支援教育に対する理解を深め、生徒個々のニーズを共有し丁寧な学習支援と T T 体制など柔軟な教科指導体制を実践する。</p>	<p>①選択科目や学校設定科目を精選するとともに朝読書を含めた総合的学習の時間の再編と教育課程上の U D 化を進める。</p> <p>②生徒の主体的な学びと支援教育の推進及び T T 体制の構築を授業研究のテーマとし、組織的な授業改善を図る。</p>	<p>①教育課程の改訂に向けた具体的な検討と改訂を行うことができたか。</p> <p>②生徒個々のニーズに応え、主体的な学びを引き出す授業や指導方法について、T T 授業の検証も含めた研究授業や研究協議を行うことができたか。</p>
2	生徒指導 ・支援	<p>①生徒数の減少の中で部活動の活性化を推進し、協調性と責任感の涵養を図る。</p> <p>②学校行事や生徒会活動の精選と活性化を進め、生徒とともにユニバーサルデザイン化（以下 U D 化）を推進する。</p> <p>③生活指導と生徒支援の一体化を推進し教育相談体制の拡充と外部連携を進める。</p>	<p>①部活動の環境整備と安全面に配慮し、部活動における生徒の達成感や充実感を育み、部活動の活性化を押し進める。</p> <p>②合理的配慮を重視しながら、生徒と共に学校行事や教育活動全般を見直すなど U D 化を進めるとともに生徒指導・支援のあり方について、生徒の特性を踏まえ画一的指導に陥らない体制作りを進める。</p>	<p>①部活動の活性化のため加入率の向上(70%超)に努めるとともに、達成感や充実感の育成に繋がる活動環境の整備と支援体制を更に整える。</p> <p>②合理的配慮に基づいた生徒支援の視点を積極的に取り入れ、教育活動全般の U D 化と個々の生徒の特性や状況に応じた柔軟な生徒指導、生徒支援について検討する。</p>	<p>①安全な活動環境の確保と各部及び生徒一人ひとりが充実感や活動の成果を実感できる活動ができたか。部活動加入率アップの方策を立てられたか。</p> <p>②教育活動の U D 化推進にあたり、生徒の視点も取り入れた活動の計画や実践ができたか。また、生徒指導と生徒支援の融合を進めた柔軟な体制づくりができたか。</p>

	視点	4年間の目標 (平成29年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	具体的な方策
3	進路指導 ・支援	<p>①生徒自身が、体験し考えるキャリア教育計画を計画し、その実践を進める。</p> <p>②インクルーシブ教育実践推進校として、すべての生徒一人ひとりの社会接続が確実に実現されるよう、丁寧な進路支援を進める。</p>	<p>①外部機関と連携した進路学習を企画し、模擬試験の導入と共に、主体的・自律的な学びや、英語力の向上を支援する。</p> <p>②生徒一人ひとりの進路選択能力を高めるため、インターンシップや医療・看護体験、保育実習の拡充に努める。</p>	<p>①生徒の希望する進路や社会接続を保障するため、効果的な模擬試験の導入や英語力の向上に取り組むとともにインターンシップ先の開拓を更に進める。</p> <p>②進路ガイダンスや進路相談を活用し、保護者と連携しながら生徒の進路に対する意識を高める。</p>	<p>①有効で計画的なキャリア教育の実践と各種試験の活用及び新たな連携先の開拓ができたか。</p> <p>②生徒の進路に対する関心と意識を高めることができたか。また、そのための支援を行えたか。</p>
4	地域等との 協働	<p>①地域に学校情報を積極的に発信するとともに、生徒の地域理解を進め地域貢献に積極的に取り組むなど、地域との協働を推進する。</p> <p>②地域と連携して、地域防災を推進する。</p>	<p>①ホームページの更新や学校説明会での資料配付を通し、積極的に丁寧な学校情報の発信に努める。</p> <p>②南足柄市と提携し、災害時における対応について、避難所訓練等も交えながら、地域防災体制の整備に努める。</p>	<p>①ホームページ(以下HP)情報や学校説明会において新しい取り組みを積極的に発信し、HPをより速やかに更新する手立てや体制を構築する。</p> <p>②災害に備えた体制整備と対応確認を南足柄市及び関係機関との連携を強化する。</p>	<p>①HPの定期的な更新と学校説明会参加者に対し、的確な情報提供と丁寧な対応ができたか。</p> <p>②地域防災体制の整備と効果的で有意義な災害時訓練ができたか。</p>
5	学校管理 学校運営	<p>①教育環境課題を洗い出し、安全安心な環境づくりに計画的組織的に取り組む。</p> <p>②校内施設と教育活動計画のバリアフリー化を進める。</p> <p>③不祥事防止に努め、実効性の高い組織的取組を行う。</p>	<p>①リソースルールの整備・拡充を進め、生徒支援体制を拡充するとともにすべての生徒にとって障壁のない学習環境の整備に努める。</p> <p>②教職員の意識を高め不祥事防止に努めながら、業務グループを再編し、業務の精選も推し進める。</p>	<p>①施設、設備の定期的な点検と迅速な補修、改善を図るとともに、対応可能なものについてバリアフリーを進める。</p> <p>②良好な教職員のコミュニケーション関係の構築と職場環境づくりを進め、定期的な不祥事防止研修を行うなど組織的な取り組みを行う。</p>	<p>①リソースルールの整備拡充と安全安心な学校環境づくりに、計画的かつ迅速に取り組めたか。</p> <p>②不祥事未然防止に対する教職員の意識向上と効果的な不祥事防止研修を行うなど、事故・不祥事ゼロを達成することができたか。</p>